

1. 研究課題名

中心静脈カテーテル留置による大腿静脈閉塞に関する研究

2. 試料・情報

(1) 利用目的

中心静脈カテーテルは先天性心疾患を含む重篤な新生児の集中治療において必要になることが多く、大腿静脈や内頸静脈などに留置されます。当院新生児科では心疾患の周術期管理において大腿静脈に中心静脈カテーテルを留置しています。しかし、手術後の心臓カテーテル検査において、大腿静脈が閉塞してしまっている症例も多くみられ、その多くはカテーテル留置が原因と考えられました。本研究では当院で大腿静脈に中心静脈カテーテルを留置した患者様の治療経過およびその後の血管閉塞を検討することで、血管閉塞のリスク因子を把握し、今後のよりよい治療につなげていくことを目的としています。

研究期間は承認日から2027年3月までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2011年1月から2025年12月の間に、大腿静脈に中心静脈カテーテルを留置され、その後に心臓カテーテル検査を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、基礎疾患、施行した手術内容、カテーテル留置時の日齢や体重、留置期間、および留置中の採血結果などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 新生児科 吉田 礼（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604

担当: 新生児科 吉田 礼